

いわてのNPO・ボランティア活動情報誌

いわてのNPO・ボランティア活動を
笑顔でつなぐパイン



特集 協働のすすめ 特定非営利活動法人wiz(ウィズ) 02-03

CSR紹介 おおどおり鎌田内科クリニック 04

岩手県社会福祉協議会からのお知らせ 05

岩手県からのお知らせ 06

助成金情報 07

NPO活動交流センターからのお知らせ 08

【表紙のご紹介】

いわいずみのみずいらい

8月1日・2日に岩泉町うれいら商店街で、岩泉の恵みを体感できる「いわいずみのみずいらい」(つびたあれ いわいずみ実行委員会主催)が行われました。今回の目玉は、各日400名にお振る舞いする「ドラゴン流しそうめん」。この日は天気にも恵まれ、たくさんの子どもの笑顔と流れる水がキラキラと輝いていました。

特集 協働のすすめ

特定非営利活動法人 wiz(ウィズ)

平成26年設立。ネットワーク(つながり)とアクション(行動)の循環で岩手を盛り上げる意欲ある若者が、新しい仲間と出会い、共に活動するきっかけを創ります。「岩手を盛り上げたい!」そんな想いに共感する岩手人が岩手をもっと面白く、心惹かれる地域にするための活動を推進する仕組みを作ります。

担当の佐々木さんにお話をうかがいました。

クラウドファンディングとは?

「Crowd (群衆)」と「Funding (資金調達)」を合わせた造語、クラウドファンディング。製品・サービスの開発やアイデアの実現などの「特定の目的」のために、インターネットを通じて、不特定多数の人(支援者)から資金の出資や協力を募る行為です。

クラウドファンディングは、一般的に支援者に対するリターン(見返り)によって大きく3つの種類に分類されています。①寄付型:リターンなし、②金融型:金銭的なリターンがある、③購入型:金銭以外の物品や権利を購入というものです。日本では、③の購入型が最も普及しています。

購入型の例を挙げると、「自分たちの地域を盛り上げるために祭りを開催したい!」というアイデアの起案者は、祭りの具体的な「開催内容」や「費用内訳」、そして「なぜ祭りを行いたいのか」という想いと共に、支援を受けたい「期間」と「金額」をあらかじめ定めてクラウドファンディングサイト上にプロジェクトを発表します。さらに、出資してくれた人(支援者)に対して、お礼として「祭りの参加権」や地域の特産物(リターン)を記載します。

起案者が定めた「期間」内に目標「金額」を集めることができれば成功となり、期間内に集まったすべての資金を受け取り、その資金を元手にプロジェクトを実行します。逆に、集められなかった場合は失敗となり、集めた資金は全て支援者に返金され、起案者は計画の練り直しが必要となります。

クラウドファンディングは、起案者、そしてプロジェクトの支援者双方にとってメリットがあり、起案者は、「資金」「支援者」「PR」を、支援者は、「リターン」を受け取ることができます。また、プロジェクトの初期段階から双方が交流することができる大きなメリットです。

様々なアイデアで岩手を盛り上げる!

岩手発のクラウドファンディング「いしわり」は、岩手のために「何かをしたい」という想いを形にするため、また良い、アイデアがあるのにも関わらず資金面の問題で実行に移せない人と、協力したい人をつなげるために生まれました。

これまでに、岩手県内の小中高生がIT(情報通信技術)を遊びながら学べるイベントを提案する「IT寺子屋」、フランスヘチャグチャグ馬ッコや馬搬などの岩手の馬文化を凱旋させる「馬ッコinフランス」、そして、盛岡駅から岩手公園までの道に南部鉄器の風鈴400個を飾りさんさ踊りを盛り上げる「風鈴ロード」などのプロジェクトが目標金額を達成しました。

「いしわり」成功のためには?

「いしわり」だけでなく、クラウドファンディングで最も大事なことは「共感を得ること」だと考えています。企画をただやりたいという気持ちや自分たちだけが楽しい、自分たちだけが得をするという思いですと、共感を得ることができません。そのため私たちは、提案



いしわりのホームページです。

クラウドファンディングを使った協働



いろいろな取り組みを紹介しています。

された企画に目を通すとき、その部分をしっかりと確認します。また、みなさんから協力金を募るためには、FacebookなどのSNSを利用した情報発信や個別のメール送信、または直接実行者が企業等を訪問して想いを語るといった地道な告知が必要不可欠になります。そういった情報発信や周知の方法も、私たちがフォローしています。

みんなで創ろう良い岩手

「いしわり」は岩手をより良く、より面白くするためのアイデアがあれば、どんな方でも利用できる仕組みになっています。また岩手県内だけではなく、県外での

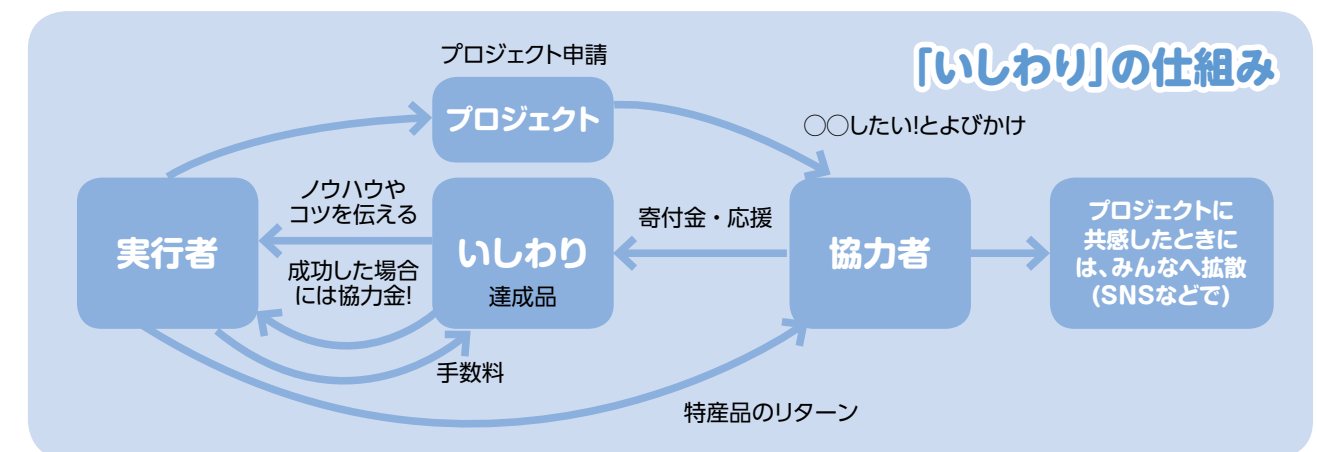
岩手のPRや関連するイベントなどにも使えますので、岩手県外にいる方にもぜひ活用してほしいです。

クラウドファンディングに興味はあるけど、アイデアが固まっていないという方も、ご相談いただけたら一緒に考えをまとめたり、過去の事例なども調べたりしますので、お気軽にお問い合わせいただければと思います。

また、クラウドファンディングは、アイデアを出す実行者だけで実行できるものではありません。プロジェクトに共感や賛同をしてくださる協力者も必要です。資金による支援だけでなく、Facebookの「いいね!ボタン」を押して友達とシェアするお金がかからない支援もできますので、ぜひ「いしわり」サイトをご覧ください。一緒に岩手を良くしていきましょう。



岩手を盛り上げる wiz



特定非営利活動法人 wiz

住所: 〒022-0101 岩手県大船渡市三陸町越喜来字明神道24-2 / URL: <http://npowiz.org/>

いしわりサイト URL: <http://ishiwari.iwate.jp/>

企業が行う社会貢献！CSRの事例紹介

おおどおり鎌田内科クリニック

院長の鎌田さんにお話をうかがいました。

※CSRは、直訳すると「企業の社会的責任」という意味になります。ここでは企業が社会のために行っている活動をご紹介します。

おおどおり健康教室とは？

病気にならないとか平均寿命が延びるとかということだけではなく、自分の足で立ちどこへでも歩いて行ける自立した生活を送ることができる「健康寿命」を延ばすことを目的として行っています。毎月1回土曜日(開催日は下記のTELかURLにてご確認ください。)に様々な講師を招き、身近な健康についての講座を実施しています。



毎回満員になる人気の健康教室!!



院長の鎌田先生です

平均寿命と健康寿命の違い

平均寿命・健康寿命という言葉聞いたことがありますか？平均寿命は0歳から、その後どれくらい生きられるかを示すものです。そして健康寿命は、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を示すものです。つまり何歳まで、寝たきりにならず介護も受けることなく、元気に自分の足で立ち、どこへでも歩いて行ける自立した生活を送ることができるかということです。この平均寿命は男性79.55歳・女性86.30歳、健康寿命は男性70.42歳・女性73.62歳という結果が厚生労働省から発表されています。そして平均寿命から健康寿命を引いた差が、生活に制限のある期間となります。

私が開催する「おおどおり健康教室」では、この差を無くすため、健康寿命を伸ばしていく様々な医療知識を講演しています。

健康こそ医師の使命

岩手県は食べ物と水やお酒が美味しいため、塩分や油分などを多く摂りすぎてしまう傾向があります。そのため、生活習慣病といわれる糖尿病や心臓病また脳血管障害が発生しやすくなり、その結果健康寿命が低

くなってしまいます。

これらに対して食生活の改善や運動療法、そして医師による薬物・非薬物療法が柱になります。診療時間外に集団指導したいという想いから、2002年3月に始めた「おおどおり健康教室」は、当初5名の参加者しかいませんでした。あれから13年以上続けてきた今は、参加者が200名にまで増え、みなさんの健康に対する意識はどんどん高くなってきたと感じます。普段は飽きっぽい性格の私ですが、この教室を続けること、そして突然死の予防や生活の質の向上が、私たち医師の使命だと考えています。申込や参加費は必要ありませんので、みなさんも毎月土曜日は、盛岡市大通まで足を運んでみませんか？

おおどおり鎌田内科クリニック

〒020-0022 岩手県盛岡市大通2丁目7-23

URL: <http://www.kamata-clinic.jp/>

おおどおり健康教室

会場：大通会館リリオ3Fイベントホール

(〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目11-8)

TEL: 019-623-7131

URL: <http://www.odori.or.jp/lirio/event-info.html>

岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センターからのお知らせ

ボランティア豆知識

《ボランティア活動保険について～補償範囲編～》

ボランティア活動を安心・安全に行っていただくため、活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償するボランティア活動保険について、よくあるご質問をご紹介します。

Q ボランティア活動に向う途中でのボランティア自身の運転による自動車事故によるケガ等は補償の対象になりますか？

A ボランティア自身のケガは補償の対象になりますが、賠償責任の補償、自動車の修理代等は対象になりません。(別途ご加入されている自賠責保険および自動車保険でのお支払いとなります。)

Q ボランティア活動に向う際、自宅の庭で転んでケガをしました。補償の対象になりますか？

A 補償の対象ではありません。補償の対象となるのは、自宅の敷地を出てから自宅の敷地に戻るときまでとなります。

Q ボランティア活動終了後、帰宅途中にスーパーに向かう途中で転んでケガをしました。補償の対象となりますか？

A 補償の対象ではありません。ボランティア活動と別の目的をもって行動したものは対象外となります。なお、活動の往復途上でお茶を購入するためにコンビニエンスストアに寄るような場合は補償の対象となります。

Q ボランティア活動中、コンタクトレンズを落として壊してしまった場合、補償の対象になりますか？

A ボランティア個人の所有物は、ボランティア活動保険の補償の対象ではありません。転倒してめがね等を壊してしまった場合も同様です。

Q 障がい者のガイドヘルプ活動中、預かっていた財布を落としたことに気づき、すぐに交番に届けましたが、補償の対象になりますか？

A 財布に入っていた現金分と財布の時価が補償の対象となります。(警察への届け出が必ず必要です。)

Q 老人クラブで行う友愛訪問などの活動は、活動保険の対象になりますか？

A 老人クラブ内で会員同士が行う友愛訪問や、老人クラブの事業は対象になりません。「老人クラブ活動保険」や老人クラブのための賠償責任保険を利用することになります。ただし、老人クラブの会員有志が老人クラブの組織活動とは別に自発的に行う活動は対象になります。

Q 配食・給食ボランティア活動で食事の提供を行い、食中毒が発生した場合、補償の対象になりますか？

A 食中毒の原因が、調理や運搬時の配慮不足や不注意であった場合は補償の対象となります。ただし、時間をおいて食べたために起きた事故は、補償の対象とはならず、本人の責任となります。

お問合せ先

岩手県社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
TEL: 019-637-4483
FAX: 019-637-7592

●認定NPOのご相談や申請手続きについて

県庁若者女性協働推進室では、認定NPO法人を目指す県内のNPO法人を支援するため、認定NPO法人専門員を配置しております。

「うちの法人は認定NPO法人の基準を満たしているのか?」「どんな書類を準備する必要があるのか?」など、認定NPO法人に関するご相談や申請手続きは、認定NPO法人専門員までお問い合わせください。

◆認定NPO法人専門員による相談窓口

平日 午前9時～午後4時（ただし金曜日は午後3時まで）

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 TEL: 019-629-5199 FAX: 019-629-5354

E-mail: AC0006@pref.iwate.jp

●被災された皆様に役立てていただくための「暮らしの安心ガイドブック」を発刊しました

県では、被災者の方への支援情報や相談窓口を掲載した「暮らしの安心ガイドブック」(平成27年度版)を作成し、被災者のほか、被災者の支援活動を行なっている方々へ配布しています。

主に岩手県内でご利用いただける支援内容を、目的別に整理し掲載しています。

- 1 おかねのこと（義援金や生活再建支援金、税の免除、ローンの控除や生活資金の貸付について）
- 2 住まいのこと（住宅を建設、購入または補修される方の支援制度、住宅再建のための融資制度や給付金制度、災害公営住宅に入居を希望される方のための情報について）
- 3 しごとのこと（離職や失業を余儀無くされた方の支援や求職のための支援制度について）
- 4 子ども、子育てのこと（子どもに関する相談窓口や奨学金、子育て支援制度について）
- 5 高齢の方への支援のこと（介護保険の利用者負担の免除や認知症の相談窓口など）
- 6 暮らしの支援のこと（国民健康保険等の一部負担金免除や生活再建の相談窓口、こころや生活の相談窓口、女性や犯罪被害の相談窓口など）

冊子（A5版）をご利用になりたい場合には、県庁復興局生活再建課までご連絡ください。

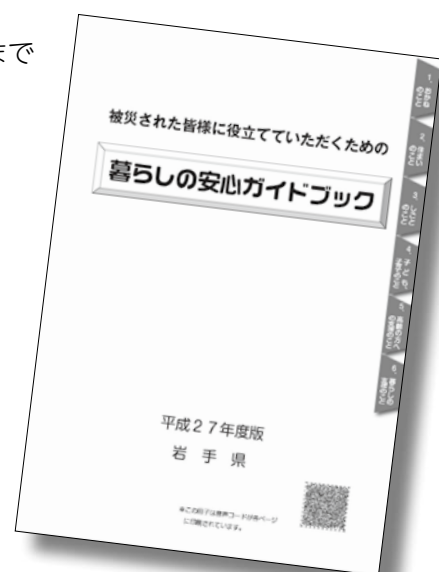
◆県公式ホームページ（PDF版ダウンロードが可能です）

<http://www.pref.iwate.jp/saiken/jouhou/18239/001820.html>

◆お問い合わせ先 岩手県庁 復興局生活再建課 相談支援担当

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL: 019-629-6926 FAX: 019-629-6944



サントリー世界愛鳥基金より『鳥類保護団体活動助成』のお知らせ

【対象】野生動植物の保護・繁殖を主たる目的とする法人または任意団体。

【助成金】10件程度の活動に対して、総額2,000万円(予定)の助成をします。

【締切】平成27年9月30日(水)

URL: <http://www.koueki-suntory-aityou.jp/>

花王株式会社/(公財)都市緑化機構より『花王・みんなの森づくり活動助成』のお知らせ

【対象】子どもたちに緑との触れ合いの機会を創出する活動を行う団体

【助成金】

初年度50万円、2年目50万円、3年目25万円

【締切】平成27年10月19日(日)

URL: <http://urbangreen.or.jp/ug/blog/category/grant/kao-minnanomori/>

日工組社会安全財団より『2016年度県域安全事業助成』のお知らせ

【対象】1つの都道府県の域内において、複数の市町村にわたってあるいは都道府県内全域において行われるもの。

【助成金】1件当たり100万円とします。

【締切】平成27年10月30日(金)

URL: <http://www.syaanken.or.jp/?p=7488>

公益財団法人トヨタ財団より『国内助成プログラム』のご案内

【対象】URLよりご確認ください。

【助成金】実施内容と申請額に基づき、選考委員会で決定された金額

【締切】平成27年9月30日(水)15時まで

URL: <https://www.toyotafound.or.jp/>

ヤマハ音楽振興会より『地域音楽活動支援』の募集のお知らせ

【対象】

2016年4月～2017年3月の間に実施される、自身の音楽による演奏活動や創作活動で、地域の音楽向上に貢献する音楽グループまたは団体(学校は除く)。

【助成金】日本全国で、50件程度

【締切】平成27年10月30日(金)

URL: <http://www.yamaha-mf.or.jp/shien/chiiki/>

コメリ緑育成財団より『第26回コメリ緑基金助成』のお知らせ

【対象】

①緑化植栽活動・②自然環境保全活動を行う団体

【助成金】助成額の上限・下限は設けておりません。

【締切】平成27年10月31日(土)

URL: <http://www.komeri-midori.org/koubo/guide.html>





障がい者・高齢者支援について 県外の事例を教えてください。



A 企業や自治会などと連携し、不要になった古紙や空き缶また鉄くずや廃タイヤなどの資源物を収集し、それを売却することで収益を得る事例があります。この事業は、定期的に自治会や町内会で資源物回収を開催することで、自宅にこもりがちな高齢者とのふれあいや見守りを行うことができます。また、障がい者が資源物の回収や分別を担当することにより、安定した仕事と自立した生活を得ることができます。

他には、直接回収に行くだけではなく、企業や商業施設への回収ボックスの設置や、郵送で資源物を受け付けるといった方法もあります。

「社会的弱者の支援」「リサイクル促進」というテーマが融合した活動なので、みなさんの活動のご参考にしてください。

自治会・町内会 での資源物回収

定期的に行い地域の人たちがお互いの顔を知るきっかけにもなります。
(高齢者のふれあいや見守りにつながります)

分別作業

空き缶はスチール缶とアルミ缶、古紙は雑誌や新聞などに分別し、各々の業者に運ばれます。
(障がい者の方が作業をすることで、安定した職につけます。)

業者に売却

例えば、アルミ缶であれば1kg50円～80円で買い取っていただけます。
※地域や時期によって値段が変わります。
(収益が障がい者の給与になり自立支援につながります。)

イベント 情報

岩手県国際交流協会より 「中国伝統文化体験」 開催のお知らせ

【開催日】平成27年9月27日(日)10:00～11:00

【場 所】

アイーナ5階 国際交流センター内 会議室501

【お問い合わせ】〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1

アイーナ5階 国際交流センター内

TEL:019-654-8900 FAX:019-654-8922

E-mail: chatland@iwate-ia.or.jp

青少年活動交流センターより

第2回 「いわて親子フェスティバル in アイーナ」のお知らせ

【開催日】平成27年10月18日(月)10:00～16:00

【場 所】アイーナ6階

【お問い合わせ】〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1

アイーナ6階 青少年活動交流センター内

TEL:019-606-1763 FAX:019-606-1765

E-mail: ya-center@aiina.jp

※同時開催 第12回三陸を応援!復興バザー
アイーナ4階 県民プラザ 10:30～15:30

編 集 後 記

岩泉町で行われたイベントに参加しました。そのなかで地元の方から龍泉洞やその水を使った日本酒のことなど、色々なお話を聞かせていただきました。

今回は、車での移動だったので、その日本酒の匂いだけでしたが、次回はぜひ味のほうも楽しみたいです。
(担当 イハタ)

NPO活動交流センターのHPでは、様々なイベント情報や助成金情報を掲載しています。

みなさまからの市民活動情報やPINへの取材依頼もお寄せください。

URL: <http://www.aiinanpo.org/> E-mail: n-katsu@aiina.jp

アイーナ N活

検索

Twitter フォローをお願いします!!!

<https://twitter.com/aiinaNPO>

Facebook いいねをお願いします!!!

<https://www.facebook.com/aiinaNPO>